

1 事業実施の方針

(1)自然環境の調査研究事業

環境省のモニタリングサイト1000里地調査も15年目となり、引き続き自然環境の推移や里山保全整備の影響等をモニタリングするほか、調査講習会、調査結果報告会の開催により、調査の継続と調査結果の共有による適切な里山保全を進める。

(2)自然環境保全に係る普及啓発事業

毎月の「ふる里散歩」(定例自然観察会)では、コロナ対策をとりつつ四季の多様な動植物を観察する。会報「やませみ」の作成配布、子どもたちへの自然環境教育、市立博物館の展示等への協力、ホームページ、Facebook等による情報発信・広報を充実する。

(3)自然環境の保全事業

東谷津トラスト地の草原の維持、水辺整備などの里山保全再生を進める。また、引き続きはんのう市民環境会議の「天覧山谷津里づくりプロジェクト」への参画を進め、より生物多様性を高める事業を実施するとともに、市民が楽しめる里山保全を進める。

(4)里山文化の再生・創造事業

東谷津トラスト保全地の利用促進を進め、かい掘りや薪割り・スウェーデントーチ等のエコツアーを開催するとともに、多くの会員や市民の参加を得て里山感謝デーを開催し、石窯などの施設の利活用や里山の自然にふれあえる事業を展開する。

(5)自然環境保全に係る企画提案事業

天覧山・多峯主山一帯についての保全方向をまとめた「天・多の森構想」を行政や関係団体・企業へ提案し合意形成を図る。また、市エコツーリズム事業、はんのう市民環境会議、懇話会、NPO法人埼玉ハンノウ大学などの場を活用して他の市民団体との連携を深め、効果的な事業展開を図る。

(6)NPOの体制強化

経理処理等の効率化を進める。

以上すべての事業展開において、参加者、スタッフの安全最優先の観点から適切なコロナ対策をとりつつ、自然環境・里山保全が図れるよう工夫して実施していくこととする。

2 事業の実施に関する事項(2022年4月1日 ~ 2023年3月31日)

定款の事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	従事者 予定人数	受益対象者の 範囲・予定人数	支出見込額 (千円)	
自然環境の調査研究	環境省モニタリングサイト1000里地調査	通年	天覧山周辺	80人	全国	—	5
自然環境保全に係る普及啓発事業	ふる里散歩	通年	天覧山周辺	36人	市民	140人	35
	会報「やませみ」等作成配布(85-86号)	6.1月	市内	15人	市民	4,000人	107
	HP、Facebook、メールリストの運営	通年	ネット上	12人	市民	1万人	10
自然環境の保全事業	東谷津の保全(固定資産税)	通年	東谷津	—	市民	—	56
	天覧山谷津里づくりプロジェクト(月1回)	通年	天覧山谷津	50人	市民	300人	0
	生物多様性の確保事業	通年	東谷津	10人	市民	100人	54
	東谷津保全作業(月2回)	通年	東谷津	120人	市民	40人	50
里山文化の再生・創造事業	エコツアーの開催(2回)	10.3月	東谷津	15人	市民	30人	50
	里山感謝デー	12月	東谷津	10人	市民	30人	20
	東谷津トラスト地の市民利用	通年	東谷津	3人	市民	30人	3
自然環境保全に係る企画提案事業	飯能市エコツーリズム事業への参画	通年	東谷津	5人	市民	100人	0
	はんのう市民環境会議への参画	通年	東谷津	12人	市民	400人	5
	市・西武鉄道等との懇話会の開催	通年	東谷津	10人	市民	30人	0
	NPO法人埼玉ハンノウ大学などとの連携	通年	東谷津	4人	市民	30人	0

*新型コロナウイルス対策により、事業を中止などする可能性があります。